

# 授業関係

## I. ディプロマ・ポリシー（卒業認定方針）

留学生別科は、所定の単位を取得し、かつ以下に該当すると判断した場合に、日本語専修課程、日本文化専修課程の卒業を認定し卒業証書を授与する。

- ・自分の将来を具体的に考え、その進路へ進むために必要な日本語能力と知識を有し、活用することができる。
- ・生活、学修面で生じる課題や問題に対し、自ら考え解決をはかる能力を有し、自律的に目標を立て、遂行することができる。
- ・様々な文化を背景とする人々を尊重し、多文化共生社会の一員として、コミュニティの中で調和的な人間関係を築くことができる。

## I. 卒業政策（卒業認定方針）

留学生別科在取得規定の学分且判断为符合以下条件的情况下，认定日语专修课程、日本文化专修课程毕业并授予毕业证书。

- ・具体地考虑自己的未来，为了实现目标，学得必要的日语能力和知识，并可以活用。
- ・对于生活、学习方面产生的课题和问题，具有自己思考解决问题的能力，能够自主地制定目标并完成。
- ・尊重以各种文化为背景的人们，作为多文化共生社会的一员，可以在交流中建立和谐的人际关系。

## II. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

留学生別科では、教育研究上の目的及び卒業認定方針に基づき、自らの進路を切り開ける日本語力と自己開発力を身に付けた人材を育成するため、以下に掲げる方針によりカリキュラム(教育課程)を編成する。

- ・読む、書く、聞く、話す の4技能を使い、高等教育で必要とされる日本語能力及びコミュニケーション能力を身に付けるために、4技能を学ぶ総合的な日本語科目を設置する。
- ・「つながる」を柱とし、実社会、異文化、地域等と繋がるための知識と経験を得るために、内容言語統合型科目を設置する。
- ・主体的・自律的に学修する能力とその方法を修得するため、ポートフォリオ作成を含む自律学習プロジェクトの科目を設置する。
- ・日本での生活に適応するとともに、課題を自ら探求し解決を図るために必要な基礎能力を身に付けるための科目を設置する。
- ・高等教育で必要とされる学習活動の基礎となる知識と、活用技術を身に付けるため、アカデミック科目を設置する。

## II. 课程政策（教育课程编制和实施方针）

在留学生别科，根据教育研究的相关目的及毕业认定方针，为了培养具备开拓自己前进道路的、具有日语能力和自我开发能力的人才，根据以下方针编制课程（教育课程）。

- ・培养读、写、听、说4种技能，为了掌握大学高等教育所需的日语能力及交流能力，设置学习4种技能的综合性日语科目。
- ・以“连接”为支柱，为了获得与实际社会、异文化、地域等连接的知识 and 经验，设置内容语言整合型科目。
- ・为了学习主体性、自律性的学习能力，设置包括制作作品集在内的自主学习的相关科目。
- ・在适应日本生活的同时，为了让学生拥有自己寻找课题并能解决的能力，设置了掌握必要的基础能力的科目。
- ・为了掌握高等教育中必要的学习、活动的基础知识并能加以活用，而设置了学院的科目。

41

### 授業科目

留学生別科の授業科目は、必修科目と選択科目に分かれています。  
別表1,2の科目から選択し、履修してください。

留学生別科の授業科目分为必修科目和选修科目。  
请从附表1、2的科目中选修。

### 授業科目の単位と認定

留学生別科の授業は単位制です。単位制とは、それぞれの授業科目に定められた単位があり、履修授業科目に対して学習評価をしたうえで、単位を認定する制度です。

単位の認定は、S・A・B・Cの4段階評価により行い、Fの評価は単位を認定しないものとします。留学生別科を卒業するために必要な単位は次の表に示すとおりです。

課 程	単位数
日本文化専修課程	33
日本語専修課程	33

留学生別科の课程是学分制。学分制是指，每个课程都有规定的学分，在对选修课程进行学习评价的基础上，认定学分的制度。

学分的认定通过S・A・B・C的4阶段评价进行，F的评价不认定学分。  
留学生別科毕业所需的学分如**上表**所示。

## 授 業 時 間

	I 時限	II 時限		III時限	IV時限	V時限
開始時間	9 : 05	11 : 00	ひるやす 昼休み	13 : 25	15:20	17 : 15
終了時間	~10 : 50	~12 : 45		~15 : 10	~17 : 05	~19 : 00

## 履 修 申 請

履修する科目は、指定された期間に、所定の方法で履修申請をしなければなりません。  
進学や卒業に影響をおよぼすこともありますので、以下の注意事項を厳守してください。

- (1) 履修申請をしていない科目は、受講しても単位が認められません。
- (2) 進学や卒業に必要な単位を知り、修得単位数が不足しないようにしましょう。
- (3) 同一の時限に2つ以上の科目を履修することはできません。
- (4) 履修申請は指定された期間以外におこなうことができません。
- (5) 履修についての疑問・質問等は、それぞれのアドバイザーもしくは、留学生別科事務室に相談しましょう。

### 选课申请

申请选修的科目必须在指定的期间，按照规定的方法申请课程。  
因为会直接影响到升学和毕业，所以请严格遵守以下注意事项。

- (1) 没有申请选修的科目，即使听课也不会有学分。
- (2) 要事前了解好升学和毕业所需的学分，不要缺少学分。
- (3) 同一时间段不能修两门以上的科目。
- (4) 选课申请不能在指定期间以外进行。
- (5) 关于选修的疑问等，请咨询各自的指导老师或留学生别科办公室。

ひょう  
表1：日本文化専修課程

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
<b>日本語分野</b>			(1) 日本語分野から該当する日本語レベルの科目を25単位以上選択必修。
日本語中級（文法・文字語彙）A		1	但し、必要に応じて日本語専修課程の日本語分野及び課程共通（日本語分野）の科目からも履修可。
日本語中級（文法・文字語彙）B		1	
日本語中級（読解・会話）A		1	
日本語中級（読解・会話）B		1	
統合日本語中級 A		1	
統合日本語中級 B		1	
分野別日本語（アニメ・漫画）A		1	
分野別日本語（アニメ・漫画）B		1	
日本語N2対策 A		1	
日本語N2対策 B		1	
日本事情 C		1	
日本事情 D		1	
日本語アカデミック・スピーキング B		1	
日本語アカデミック・ライティング B		1	
自律学習プロジェクト E		1	
自律学習プロジェクト F		1	
日本語中上級（文法・文字語彙）A		1	
日本語中上級（文法・文字語彙）B		1	
日本語中上級（読解・会話）A		1	
日本語中上級（読解・会話）B		1	
統合日本語中上級 A		1	
統合日本語中上級 B		1	
分野別日本語（地理・歴史）A		1	
分野別日本語（地理・歴史）B		1	
分野別日本語（進学準備）A		1	
分野別日本語（進学準備）B		1	
日本語N2対策 C		1	
日本語N2対策 D		1	
日本語アカデミック・スピーキング C		1	
日本語アカデミック・ライティング C		1	
自律学習プロジェクト G		1	
自律学習プロジェクト H		1	
日本語上級（文法・文字語彙）A		1	
日本語上級（文法・文字語彙）B		1	

日本語上級（読解・会話）A		1	
日本語上級（読解・会話）B		1	
統合日本語Ⅰ		2	
統合日本語Ⅱ		2	
統合日本語Ⅲ		2	
分野別日本語（大学院進学準備）A		1	
分野別日本語（大学院進学準備）B		1	
分野別日本語（大学院進学準備）C		1	
分野別日本語（大学院進学準備）D		1	
日本語N1対策 A		1	
日本語N1対策 B		1	
日本語N1対策 C		1	
日本語N1対策 D		1	
日本語（言語知識）		2	
日本語（聴解・読解）		2	
<b>日本文化分野</b>			(2) 日本文化分野と基礎ゼミの合計8単位を選択必修。 但し、必要に応じて日本語専修課程の日本文化分野及び課程共通（日本文化分野）の科目からも履修可。計33単位以上を修得すること。
日本文化演習 E		1	
日本文化演習 F		1	
日本文化演習 G		1	
日本文化演習 H		1	
日本文化研修 A		1	
日本文化研修 B		1	
日本文化研修 C		1	
日本文化研修 D		1	
<b>基礎ゼミ</b>			
基礎ゼミ A		1	
基礎ゼミ B		1	
基礎ゼミ C		1	
基礎ゼミ D		1	
計	0	66	

ひょう 表2: にほんごせんしゅうかてい 日本語専修課程

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
<b>日本語分野</b>			(1) 日本語分野から該当する日本語レベルの科目を25単位以上選択必修。 但し、必要に応じて日本文化専修課程の日本語分野の科目からも履修可。 課程共通（日本語分野）からも履修可。
日本語基礎 A（文字）		1	
日本語基礎 B（文字）		1	
日本語基礎 C（語彙）		1	
日本語基礎 D（語彙）		1	
日本語基礎 E（文法 1）		2	
日本語基礎 F（文法 1）		2	
日本語基礎 G（文法 2）		2	
日本語基礎 H（文法 2）		2	
日本語基礎 I（受容）		1	
日本語基礎 J（受容）		1	
日本語基礎 K（産出）		1	
日本語基礎 L（産出）		1	
日本語初級（文法）A		2	
日本語初級（文法）B		2	
日本語初級（文法）C		1	
日本語初級（文法）D		1	
日本語初級（読解・文字語彙）A		2	
日本語初級（読解・文字語彙）B		2	
日本語初級（会話）A		1	
日本語初級（会話）B		1	
統合日本語初級 A		1	
統合日本語初級 B		1	
自律学習プロジェクト A		1	
自律学習プロジェクト B		1	
日本語初中級（文法）A		1	
日本語初中級（文法）B		1	
日本語初中級（読解）A		1	
日本語初中級（読解）B		1	
日本語初中級（会話・文字語彙）A		1	
日本語初中級（会話・文字語彙）B		1	
統合日本語初中級 A		1	
統合日本語初中級 B		1	
分野別日本語（アニメ）A		1	
日本語N3対策		1	

日本事情 A		1	
日本事情 B		1	
日本語アカデミック・スピーキング A		1	
日本語アカデミック・ライティング A		1	
自律学習プロジェクト C		1	
自律学習プロジェクト D		1	
<b>日本文化分野</b>			<p>(2) 日本文化分野と基礎ゼミの合計8単位を選択必修。</p> <p>但し、必要に応じて日本文化専修課程の日本文化分野の科目からも履修可。</p> <p>課程共通（日本文化分野）からも履修可。</p> <p>計33単位以上を修得すること。</p>
日本文化演習 A		1	
日本文化演習 B		1	
日本文化演習 C		1	
日本文化演習 D		1	
日本文化研修 A		1	
日本文化研修 B		1	
日本文化研修 C		1	
日本文化研修 D		1	
<b>基礎ゼミ</b>			
基礎ゼミ A		1	
基礎ゼミ B		1	
基礎ゼミ C		1	
基礎ゼミ D		1	
<b>課程共通</b>			
(日本語分野)			
日本語試験対策講座 A		2	
日本語試験対策講座 B		2	
日本語集中 I		1	
日本語集中 II		1	
(日本文化分野)			
日本文化特別研修 I		1	
日本文化特別研修 II		1	
地域とつながる学習 I		1	
地域とつながる学習 II		1	
計	0	70	

---

## 休講について

担当教員から連絡があり次第、掲示・ポータルサイトで連絡します。始業時刻から30分以上経過しても教室に連絡のない場合は、留学生別科事務室まで問い合わせてください。

※交通機関の運行停止（ストライキまたは自然災害などの場合）の際は、JR が始発時運行停止の時に限り、全日休講となります。本学のホームページやニュースに十分注意してください。

### 关于停课

一旦有老师申请停课，就会在学校网站上公示。如果超过正常上课时间30分钟老师仍没有联系学生，请咨询留学生别科办公室。

※交通工具停止运行（罢工或自然灾害等情况）时，JR 始发停运时，全天停课。请随时关注本校的主页。

---

## 欠席の取扱いについて

留学生別科の単位認定は、授業時間が基礎となっていますので、授業には毎回出席することを心がけてください。

やむを得ない事情で授業や試験に欠席した場合は、欠席届と診断書、あるいは理由書を添えて留学生別科事務室に検印を受けた後、授業担当教員に提出してください。

欠席することが分かっている場合は事前に「欠席届」を提出してください。欠席届の扱いについては各授業担当教員の判断に任されていますが、原則欠席扱いとなりますので注意してください。

欠席届の用紙は留学生別科事務室窓口で受け取ってください。

- (1)各授業科目において授業時数の1/3を欠席した場合には、原則として当該授業科目受験資格を失います。
- (2)出席率が90%以上なければ、原則として学部・大学院へ進学するための推薦ができなくなります。
- (3)出席状況が悪い場合には在留期間更新を出入国在留管理局に申請しても許可されない場合もあります。

### 关于缺席的处理

留学生別科的学分认定是以上课时为基础的，所以请注意每次上课都要出席。

如果不得不缺席的话，请事先提出“缺席申请”。关于缺席申请的处理，由各授课担当教员进行判断，但原则上还是会按照缺席处理，所以请注意。

在留学生别科办公室接受认证后，提交给授课担当教员。

- (1)在各授业科目中欠课时数的1/3的情况下，原则上该授业科目的考试资格会丧失。
- (2)如果出席率超过90%，原则上不能推荐进入学部、硕士研究生院学习。
- (3)出席状况不好的情况下，即使向入境在留管理局申请在留期间更新也会出现不被批准的情况。

---

## 試験について

---

### I. 定期試験および臨時試験

試験は、定期試験と臨時試験があり、定期試験は原則として学期末または学年末に行い、臨時試験は担当教員の判断により適宜行われる。

いずれの授業科目も授業時数の1/3以上欠席した場合には、原則として当該授業科目の受験資格を失う。ただし、病気または正当な理由による長期欠席の場合には、特別に配慮されることがある。

### II. 追 試 験

(1) 追試験は、やむを得ない事情によって定期試験を受験できなかった者に対し、原則として学期末または学年末に実施する。

(2) 追試験を希望する者は、正当な事由を証明する書面をもって速やかに授業担当教員に届け出ること。

(3) 追試験を受験しようとする者は、「追試験受験願」を留学生別科事務室に提出しなければならない。

(4) 追試験は、追試験受験願が受理された場合に限り受験することができる。

なお、追試験は、履修（再履修含む）した年度に限り受験することができる。

### III. 再 試 験

(1) 再試験は、原則として学期末または学年末に実施する。ただし、授業科目によっては再試験を行わない場合もある。

(2) 再試験は担当教員が許可した者に限り受験することができる。なお、再試験は履修（再履修含む）した年度に限り受験することができる。

(3) 再試験は各学期の成績発表までに行う。

## 关于考试

### I. 定期考试及临时考试

考试有定期考试和临时考试，定期考试原则上在学期末或学年末进行，临时考试根据担当教员的判断适当进行。

任何一个科目在1/3以上缺席的情况下，原则上会失去该科目的考试资格。但是，由于疾病或正当理由而长期缺席的情况下，有时会受到特别的批准。

### II. 补考

(1) 补考对于因不得已的情况而不能参加定期考试的人，原则上在学期末或学年末实施。

(2) 希望参加补考的学生，应以尽快向课程的担当教员提出能证明有正当理由的书面材料。

(3) 欲参加补考的学生，须将“补考志愿”提交留学生别科办公室。

(4) 补考只能在申请了补考且被受理的情况下进行。

另外，补考只能在已选课程（包括再选）的年度参加。

### III. 复试

(1) 复试原则上在学期末或学年末实施。但是，根据授课科目的不同，也有不进行复试的情况。

(2) 复试仅限任课教师批准者参加。另外，复试只能在已选课程（包括再选）的年度进行。

(3) 复试在各学期成绩公布前进行。

## IV. 試験に関する注意

### 1. 通 則

(1) 試験場内では、すべて監督者の指示に従わなければならない。なお、監督者の指示に従わない者には、退場を命ずることがある。

- (2) 試験場内では、筆記用具・持込みを許された資料以外のものは、すべて監督者の指定する場所におかなければならない。
- (3) 受験者は学生証および受験許可証（追・再試験の場合）を、机の上の見やすい場所に提示しておかなければならない。
- (4) 受験者は、試験中監督者の許可を得ないで試験場を出てはならない。
- (5) 試験の行われる学期の授業時数の1/3以上欠席した者は、試験を受けることができない。
- (6) 病気・事故その他正当な事由によって受験できなかった者は、診断書・事故証明その他正当な事由を証明する書面を添えて、授業担当教員に届出なければならない。

## 2. 試験における不正行為の懲戒について

- (1) 不正行為をした者については、学則第68条により罰せられ、更に年度における当該授業科目の単位の認定を行なわない。
- (2) 不正行為のあった者の懲戒処分については、留学生別科委員会において審議のうえ決定する。その際、学生委員会における処分事例を参考にする。
- (3) 留学生別科委員会の決定により処分が確定したときは、別科長はその旨保証人に通知する。

## 3. 試験における不正行為とは

- (1) 他の人から答えを教わることや、教えること。いわゆるカンニングおよび、その手助けをすること。
- (2) 本人以外の名前・学籍番号で受験すること。
  - (3) 許可されていないものを使用すること。
- (4) 「解答はじめ」の前「解答おわり」の後に試験監督の指示に従わず解答を続けること。
- (5) その他、試験監督の指示に従わないこと。
- (6) 論文・レポート等において、他の人のもものを盗んだり、まねして使用すること。

## IV. 考試須知

### 1. 总則

- (1) 在考场内，一切都必须服从监考老师的指示。另外，不服从监考老师指示的人，会被责令退场。
- (2) 在考场内，除书写用具、允许携带的资料以外的所有物品都必须放在监考老师指定的地点。
- (3) 应试者必须将学生证及应试许可证（补考时）出示在桌子上容易看到的地方。
- (4) 考生在考试中未经监考老师许可不得擅自离开考场。
- (5) 参加考试的科目上课数缺席1/3以上者，不能参加考试。
- (6) 因疾病、事故或其他正当事由而不能参加考试的学生，必须附上诊断书、事故证明及其他证明正当事由的书面材料，并提交给授课的担当教员。

### 2. 关于考试中不正当行为的惩戒

- (1) 对作弊者，根据校规第68条进行处罚，也不能得到本年度该授课科目的学分认定。
- (2) 关于有不正当行为者的惩戒处分，由留学生别科委员会审议后决定。相关内容请参考学生委员会的处分事例。
- (3) 留学生别科委员会确定对学生进行处分时，别科长会通知学生本人家长。

### 3. 考试中的作弊行为

- (1) 考试中得到别人告诉得答案。也很会被判定为作弊。
- (2) 以本人以外的姓名、学号参加了考试。
- (3) 使用未经许可的物品。

- (4) 在“答题开始”前“答题结束”后不服从监考老师指示继续答题。
- (5) 除此之外，其他不服从监考老师的指示的情况也包括在内。
- (6) 在论文、报告中，盗用别人的写作内容。

## 単位認定

- (1) 各科目の成績は、シラバス記載の成績評価基準に基づき総合的に判定する。
- (2) 成績の評価は次の記号で表わし、60点以上をもって単位取得（合格）とする。

(合格)	(正規試験不合格)
S : 100~90 <sup>てん</sup> 点	F : 59点以下 (再試験受験可)
A : 89~80 <sup>てん</sup> 点	
B : 79~70 <sup>てん</sup> 点	
C : 69~60 <sup>てん</sup> 点	

- (3) 再試験における評価は60点を合格とし、79点を上限とする。
- (4) 再試験における成績評価の最高点は、定期試験合格者の成績評価の最低点を上回らないものとする。

## 学分認定

- (1) 各科目の成績根据教学大纲记载的成绩评价标准进行综合判定。
- (2) 成绩的评价用下面的记号表示，以60分以上作为学分取得标准（合格）。
- (3) 复试中的评价以60分为合格，以79分为上限。
- (4) 复试中成绩评价的最高分不超过正常考试合格者成绩的最低分。

49

## 成績発表

(1) 成績発表は、アドバイザーより本人に成績表を交付するので、別科事務室の指示に従って必ず交付を受けること。その際、学生証を提示すること。なお、指定された期日以外には交付しない。

(2) 成績表には、学習成果を総合的に推し量る指標GPA (Grade Point Average) を表記している。各GPAと計算式は、以下のとおりとする。

• 各GPA S : 4 A : 3 B : 2 C : 1 F : 0

### • 年度GPAの計算式

[当該年度に履修登録した各科目の (GP×単位数) の合計] ÷ [当該年度の成績評価を受けた全科目の単位数合計]

### • 通算GPAの計算式

[入学時から履修登録した各科目の (GP×単位数) の合計] ÷ [入学時から成績評価を受けた全科目の単位数合計]

(3) 成績についての疑問、質問等は成績表交付日を含む所定の期日のみ受け付けるので、留学生別科事務室へ確認すること。

## 成绩发表

(1) 成绩发表是由指导教师向学生本人发放成绩单，因此必须按照别科办公室的要求领取。此时，要出示学生证。另外，在指定的日期以外不发放。

(2) 成绩单上标明综合推算学习成果的指标 GPA (Grade Point Average)。各 GPA 和计算公式如下。

• 各 GPA S:4A:3B:2C:1F:0

• 年度 GPA 的计算公式

[本年度选课登记的各科目的 GP×单位数) 的合计] ÷ [接受该年度成绩评价的所有科目的学分数合计]

• 总计 GPA 的计算公式

[入学时开始选修的各科目的 GP×学分) 的合计] ÷ [入学时开始接受成绩评价的所有科目的学分合计]

(3) 关于成绩的疑问，仅接受包括成绩单交付日在内的规定日期中解答，具体请向留学生别科办公室确认。

---

## 別科生の学部・大学院授業履修と単位認定

---

### 1. 授業履修可能者

(1) 留学生別科生として半年以上在籍し，出席率90%以上の者。

(2) 単位取得状況が良好で，後期科目の単位取得で卒業可能な者。

(3) 卒業後の進路として本学大学院・学部（編入学）進学を希望している者。

(4) 人物・成績が優秀で，受講能力及び強い勉学意欲を有すると留学生別科長が判断し，推薦する者。

### 2. 履修方法

(1) 留学生別科の授業時間割を優先して履修し，授業の空いている時間の範囲内で 大学院・学部履修希望科目を申請（学部履修可能科目は1・2年次までの開講科目とする）。※留学生別科生科目履修願と成績証明書提出

(2) 留学生別科長との面談により，授業履修可能者としての要件を有するかを確認。

(3) 履修希望科目の開設研究科・学科の所属長（研究科長・学部長・学科長）に履修許可を相談のうえ，授業担当教員と面談等によって履修の可否を決定する。

(4) 単位認定については，留学生別科を卒業し，履修許可を得た大学院・学部に進学した場合に認定し，進学しない場合には単位認定はされない。

なお，進学先の大学院・学部において，同じ科目の単位を取得することはできない。

## 別科生の本科、硕士研究生课程选修和学分认定

### 1. 可选修课程的学生

(1) 作为留学生别科生在籍半年以上，出席率90%以上的学生。

(2) 学分取得状况良好，后期科目的学分可以取得毕业的学生。

(3) 希望毕业后进入本校硕士研究生院、本科（编入）的学生。

(4) 留学生别科长推荐的成绩优秀，具有听课能力以及强烈的学习热情的学生。

### 2. 选修方法

(1) 别科的留学生应以优先选修留学生别科的科目。在课时空闲的时间范围内科申请硕士研究生院、本科相关的旁听科目（本科选修科目为1、2年级的开课科目）。※届时需要提交别科留学生旁听申请和成绩单

(2) 通过与留学生别科长的面谈，确认是否符合选修授课的相应条件。

(3) 向希望选修科目的对应研究科・学科的所属长（研究科长・系部长・系主任）咨询选课许可后，通过与授课担当教员面谈等决定是否可以选修。

(4) 关于学分认定，在留学生别科毕业之后进入本校研究生院或者本科的同学可以得到学分的认定。不升学时不会得到学分认定。

另外，在其他大学升学的学生也不会得到相应的选课学分。